

アエラムック
2005

AERA DESIGN



いま、彼らの
“デザイン”から
目が離せない!

ニッポンの デザイナー 100人

建築、プロダクト、グラフィックから
インテリア、プロデュースまで
世界の熱い注目を集める
‘ニッポンデザイン’のすべて

桐山登士樹+関康子+西山浩平=選

酒井俊彦

ユーザーありきの商品開発
ひとりのデザイナーの試みが
家具づくりの常識を変えていく

PRODUCT
TOSHIHIKO SAKAI



さかい・としひこ
1964年高知生まれ。87年東京造形大学卒業後、89年コーゾーデザインスタジオ入社。NECハンディ98プロジェクト、バイオニアレーターディスクコンセプトモデル開発プロジェクトなどに携わる。退社後1年間の渡豪を経て、92年サカイデザインアソシエイツ設立。工業製品や家具などのプロダクトを中心に、空間デザインまで幅広く手がける。受賞歴は、SURF98「なぎさへの提案」優秀賞、グッドデザイン賞など。



ComProjector(プロトタイプ) / 2004
頭部が回転するので天井にも映写することができる超小型プロジェクター。ネットワーク家電群、COMCOM-Projectの一機種。



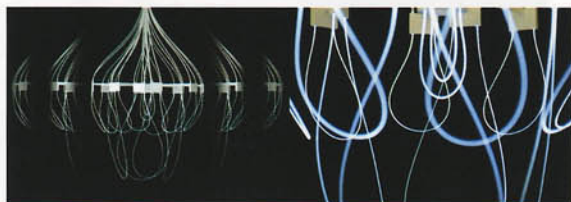
RC401 Celebisu / マルタカ / 2004
デザイン優先で機能を削るのではなく、フル機能のままインテリアとの親和性を確保したマッサージチェア。



SwitchRemocom(プロトタイプ) / 2004
ユーザーが使用機器を割り当てられる高機能スイッチプレート。ネットワーク家電群、COMCO M-Projectの一機種。



FUMO Outdoor / 2003
駒沢公園通りのカフェFUMOのためにデザインされたアクリルテーブル。ステンレスとアクリルのみで構成されている。



Jellyfish(プロトタイプ) / 2004
グラスファイバーと違い、チューブの側面が発光する新素材を使ったシャンデリア。ネーミングの「クラゲ」のように、心地よい光が宙に漂う。

あなたが家具を買おうとしたら、どういう手段を考えるだろうか。大きな家具屋に行くか、インテリアショップに行くか、それとも工房に特注するか……。では、デザイナーに直接注文するのは？ この、一見無謀とも思えるアイデアを酒井俊彦さんは考えた。家具こそ、小ロットで、小規模な工場で、特注を受けられるプロダクトなのだから、と。僕はこの考えに強い刺激と影響を受け、わが「空想生活」にそのエッセンスをもらった。

依頼者の考えに対して、メーカーともユーザーとも違うデザイナーが、対等の立場で関わって新たなデザインをつくり出す。ここから発展して、酒井さんはいま大きなプロジェクトにも関わっている。04年に発売されたマッサージチェア「Celebisu」はまさしくその一例。また、地場産業とのやりとりにも熱心だ。しかし、たとえ規模がどんなに大きくなろうとも、まずユーザーありきの商品開発、ここがぶれないのが酒井さんの強みである。(西山)